

令和8年度 一学期始業式 20260407

○令和8年度が始まる。新2年生、新3年生、新年度の気持ちは盛り上がってきているか。

○新年度を、どんな気持ちで迎えているか。それぞれ、いよいよ最上級生、1年生の手本となる中間学年。すでに運動部などはエンジンがかかってきているか。

○昨年度の3学期始業式で、私は、 $\alpha$ 世代のことと、座右の銘のこと話した。  
座右の銘は大切にしてほしい、私は、いつかきっと、富士宮北高校を誇りに思う日が来ると信じて今年頑張る。

○社会の情勢が不安である。  
大国が戦争を行う周期が早くなっている気がする。ウクライナとロシアという大国同士が4年以上。今度はアメリカとイランである。世界のサプライチェーンが危うくなる。

○日本の人口減はすごいスピードになってきた。ある統計では、2030年までに人口減が上向かなかつたら、もう止まらなると読んだことがある。

○暗い話で申し訳ない。そんな中で、今年、富士宮では4校連携が実質スタートする。できるようできないのが、学校同士の連携である。だから、皆さんの中にもいろいろな意見が出てくると思う。ただ、決して元には戻らない。

○今日は、吉本ばななさんの「おとなになるってどんなこと？」から少し話をしたい。

○この本で、「がんばる」って何という項目がある。  
(少し読んでみたい)

○「がんばるという言葉、今はあまりよくとらえられていないけれど、私は大好きなんです。ちょっとくじけそうになったときに「がんばるぞ」と明るい声で言ってみると、それだけで空気が変わります。ちょうど勉強や仕事で夜中まで起きていて、眠くなったから窓を開けてみたら新鮮な空気が入ってきたときみたいに

○ただ、もし、人にがんばれと言った場合は、もしその人ががんばらなかったとって、あるいはがんばったけれど全然だめだったからとって、何も言うべきではないと思うんです。

○「がんばれ」は本当にお祈りと同じで、言ったら言っぱなしでいいんだと思います。  
(中略)

○「がんばれ」と言われたときに、自分がどう感じるかもとても大切です。抵抗を感じるのか。嬉しい励ましに思えてくるのか。追い詰められたような気持ちになるのか、あと一步をいける勇気がわくのか。言われた相手にもよるし、状況にもよる。

○がんばるという言葉の持つ意味、皆さんはどう捉えているか

○誰かに頑張れとか頑張ろうとかという言葉、どんなときに使いたくなるか。

○必死に何かに打ち込んでいる

○大会とかでいい場面、さらに頑張ってもらいたい

○頑張る人を見たときに、さらに頑張るよう言いたい

○わたしは、年度当初、今、使いたいと思う。

○年度当初は、必要かどうかはわからないが、新しい年度、新しい環境、新しい仲間、同僚。みんな、必死に頑張っている。

○きっと難しいこともあるだろうし、うまくいかないこともあるでしょう。

○でも、お祈りと同じで、私は頑張ろうって言いたい。

それを吉本ばなの言葉で言えば、言ったら、言っぱなしでいいんだと思う。

届く届かないではない、言いたいから、祈りながら、みんなに言いたい。がんばろうと。

○新年度をスタートである。新たな出会いを大切にしてほしいと思う。わたしもあなたたちとの出会いを一生の宝として大切にする。

○令和8年度が今日からはじまります。決意を固めて、決断できる準備をして、新たな年度を楽しんでください。令和8年度第一学期の校長訓話とする。